

3. 当院における大腸内視鏡検査前の取り組み

～患者説明用DVD更新後の理解度アンケート調査～

医療法人 大海クリニック内視鏡センター

内視鏡技師 ○平木場由美、堀口 直美、塗木 良幸

看護師 星原 和美、有村 房代

診療放射線技師 森 宥貴

【背景】

当院は、平成13年に開業し、当初は大腸内視鏡検査の前処置の説明を口頭で行っていた。しかし、スタッフ間で説明にバラツキがあり、平成23年より統一化を図るために検査前の説明用DVDを作成し使用してきた。近年、多様化した検査前処置方法に対応するために平成29年に更新を行った。更新後患者の理解を得られる内容となっているかアンケート調査を実施。更新後スタッフの補足説明は必要であったかについても調査を実施。今回、DVDの内容更新は有効であったかについて検証したので報告する。

【調査期間と方法について】

- ①DVDアンケート調査実施期間：平成29年10月2日～11月2日までの31日間。期間内の大腸内視鏡検査予約患者数142名に6項目のアンケート調査を実施。対象者：男性64名女性78名。平均年齢76.4歳。性別年齢に関しては無作為とした。
- ②看護スタッフアンケート調査実施期間：平成30年2月1日～2月7日までの7日。DVD説明後に携わった看護スタッフ23名に対し3項目のアンケート調査を実施。

【結果①】

検査予約から検査終了までの流れについて、良くわかった(78.2%) わかった(20.4%) わからなかった(1.41%)。検査食の食べ方について、良くわかった(79.6%) わかった(18.3%) わからない(2.1%)。下剤の飲み方について、良くわかった(75.4%) わかった(21.8%) わからない(2.1%) 未記入(0.7%)。DVD全体を通してみて、良くわかった(82.2%) わかった(15.5%) わからない(2.3%)。今後、検査を受ける場合、今回のDVD説明で良い(88.7%) 口頭での説明が良い(11.3%)。検査説明用DVDは、今回のDVDが良かった(24.6%) 以前のDVDが良かった(0.7%) どちらとも言えない(14.8%) 初回(2.82%) 記入無し(57.0%)であった。

【結果②】

DVD説明後に携わった看護スタッフ23名にアンケート調査について報告する。今回の

DVD説明を見た後、補足説明は必要であったか？いいえ（52.2%）はい（47.8%）。以前使用していたDVDと更新したDVDを比較して補足説明は、減った（87.0%）どちらともいえない（13.0%）増えた（0%）。理解不十分で当日に処置を変更したケースがありますか？いいえ（91.3%）記入なし（8.7%）はい（0%）であった。

【考察】

今回のアンケートでDVDの説明でほぼ患者の理解がえられていることが確認できた。その中で性別による理解度に優位差はなかった。検査回数については、初回の場合は年齢に関係なく質問がみられたが、複数回検査されている高齢患者については、質問が多かったという結果から回数に関わりなく十分な説明が必要であることもわかった。スタッフの補足説明についても、質問の内容をあげ整理することでどの部分に説明が必要か具体化し、スタッフ全体で内容を共有することができた。そして更新DVDの対応で検査当日の処置変更もなく検査がおこなわれていることから前処置が理解され実行されていると考える。開業から行っていた口頭による説明からDVDに変えたことで説明に要する時間の短縮と内容の統一化を図ることができた。また検査内容の変化に伴い第2段のDVDを作成し状況に応じた説明が可能となった。今回のアンケート調査で、より患者の思いを知り年齢や大腸検査の回数なども考慮しなければならないことも再確認できた。

【結語】

DVD使用による前処置説明は有効であると思われる。

【連絡先：〒895-0072 鹿児島県薩摩川内市中郷3丁目65番地 TEL 0996-27-6700】